

学年通信

11月号

11月30日(木)発行

・ちょっとした「前向きになれる」話・

最近、ストレスから物事に行き詰まると、昔のことが走馬灯(そうまとう)のように蘇(よみがえ)ることがあります。その一つに、恩師から教わった「成功者への4原則」というものがあります。誰もが自分の人生を有意義に楽しみ、過ごしたいものですね。私は自分が「成功者」とは決して思っていませんが、心の中にはいつも「成功者への4原則」があります。今後の何かの足しに以下の「成功者への4原則」を読んでみてください。

成功者への4原則

1 「イメージ」しなさい。

何でもいから、<こうなりたい>という具体的な自分を想像しよう。

2 「考え」なさい。

自分の姿を真剣に考えよう。

3 「信じ」なさい。

想像し、真剣に考えるのは簡単ではないけれど、できないことは絶対にありません。だから自分を信じよう。

4 「行動を起こし」なさい。

成功者になるためには、どんなこと(勉強や運動など)でもいから行動を起こそう。

いかがですか？少し強い口調ですが、この時期こそ、何かの足しになれば幸いです。



第1学年担当 戸田 真

・文化発表会を終えて・

文化発表会が終わりました。作品展示や演劇鑑賞、合唱コンクールなど、盛りだくさんの2日間でしたね。みなさんは、何が一番記憶に残っていますか。みなさんの書いた「文化発表会を終えて」から一部を紹介します。

・ 僕が文化発表会で特に楽しかったのは、第一部の作品展で、その中で一番面白かったのは、自画像のコーナーと自由研究のコーナーです。なぜかという、二つともいろんなものがあり、見ていて全然あきないし、ものによってはとても面白いものがあるからです。まず自由研究のコーナーの話します。僕の選択肢にあったものも無かったものもありましたが、選択肢にあったものは、もともと気になっていたものなので、こうなるんだ、と思い、選択肢になかったものは、こんなものもあったんだ、次はこれもやりたい、と思うようなものがいっぱいありました。次は、自画像の話です。僕の見たのは背景の描き方や色、表情だけを見て、何を考えているのか考えるのがとても楽しかったです。中には、背景に特にこだわっているものがあって面白かったです。明るい表情なのに悲しい顔をしている絵もあり、何を伝えたいかわからないものもありましたが、タイトルを見ると、あーこういうことだったんだ、と発見があり、面白かったです。(A組 男子)

- ・ 私が初めての文化発表会で思ったことは、どの学年も真剣に取り組んでいることです。一年生はまだ小学生っぽさが残っていて、合唱コンの朝の歌の練習で時間通りにいなくてやれないなどたくさんありますが、二、三



<A組 クラス合唱>

年生は朝早くから終わるギリギリまで真剣にやっていて、見習いたいなと思いました。私のクラスは「地球の詩」というのを歌いました。最初は音も取れずに悲惨でした。ソプラノは高い音がまったくきれいに聞こえなく、アルトとテノールは音がばらばらでした。ですが、朝、帰りにしっかり練習したので、だんだんよくなりうれしかったです。ほんばん、A組が一番最初で胸がドキドキしました。歌っている時、最初は緊張したけれど、だんだん楽しくなりました。結果は勝つことは出来なかったけれど、悔いはありません。自分たちの出来る限りを出したからです。来年は二年生。もっともときれいに歌えるようにして、必ず勝ちたいと思います。 (A組 女子)

- ・ 文化発表会はとても強い刺激を僕に与えた。作品展では多くの作品が展示されていた。僕が特に見ていたのは絵だ。同じ学年の生徒の作品は見ていて興味深い。自分と同じ課題を出されている。けれど、それぞれ別の工夫をしている。それが自分の固定観念を破る。自分の知らなかった表現方法が得られた。上級生の絵は感心させられる。アイデアから表現まで流石だと思う。特に面白いと思ったのは、三年生の『社会』という作品だ。自分のいる風景という題で、壁で仕切られた空間に窓のように開いた穴と下にある出口のような穴。その中に大きな枯れ木がある絵を描いていた。シンプルだがいろいろなことを考えさせられる。自分も同じくらいの作品をつくりたいと思う。合唱コンクールでは上級生の合唱がよかった。自分のクラスとはとても差を感じた。僕はとても強い衝撃を受けた。そして来年はそれくらい上手く歌おうと思った。刺激は新たな行動への力になると思う。これからは、これで与えられた刺激を力に、もっと上手になりたい。 (B組 男子)



<B組 クラス合唱>

- ・ 中学初めての合唱コンクールで最優秀賞を取ることが出来ました。私たちは「描こう虹を」というテーマを立て、練習をしてきました。みんなの個性を集め、きれいな虹のように一つになろうという気持ちが込められています。しかし、本番二カ月前は絶望的な状態でした。アルト、テノールが全く音が取れず、いつもソプラノにつられたり、音が取れていても、自信がなく、声が小さかったりして、全体のバランスがとてもガタガタでした。ですが、パートリーダーの人達が、みんなの中心に立ち、悪い所を指摘していきました。笑顔のことや歌う速さ、強弱記号を細かく教えてくれました。私は、こういう人達がいってくれたから、少しずつクラスが一つになっていく気がしました。また、本番前の円陣では、みんなの表情が本気になっていました。本番では、少し歌のスピードが速くなっていたけれど、頑張って練習したフォルテピアノがきれいに決まって良かったです。合唱コンクールを通して、クラスの団結力が上がった気がします。それと同時にきれいな虹を描けた気がしました。

(B組 女子)

・ 12月の主な予定・

- 1日(金) 人権週間(～8日(金))
- 4日(月) 学校集会、人権集会(1限)
- 6日(水) 保護者会(～12日(火))
- 13日(水) 生徒委員会
- 18日(月) 学年集会(6限)
- 21日(木) 大掃除(5限)
- 22日(金) 終業式
- 25日(月) 冬季休業開始(～1月8日(月))

